

10月1日も
滄浪泉園を
無料開放

滄浪泉園は、9月30日（水）まで夏季特別無料開放中ですが、10月1日（木）も市制記念日および滄浪泉園の開園記念日のため、無料で開放します。
開園時間 火曜日を除く午前9時～午後5時（入園は4時30分まで）
問合せ 環境政策課緑と公園係 ☎042-387-9860

乳幼児医療証・義務教育就学児医療証を更新

乳幼児医療証・義務教育就学児医療証を更新し、新しい医療証（淡いオレンジ色）を10月1日まで郵送します。医療証が届かない場合は、係までご連絡ください。
古い医療証（若草色）は、10月1日以降使用できません。直接、子育て支援課の回収箱または郵送で返却してください。

なお、所得制限超過等で消滅になった方には、医療費助成受給資格消滅通知書を10月上旬に郵送します。

子育て支援課手当助成係 ☎042-8504住所不要・市役所第二庁舎3階 ☎042-387-9839

農業祭の農業絵画コンクール作品募集

テーマ 身近にある農業や農産物（畑、野菜、植木など）
応募資格 小学生
応募条件 ①8つ切りサイズの画用紙に、絵の具、クレヨン、色鉛筆等を使用 ②1人1作品
入賞 市長賞・議長賞・JA

東京むさし組合長賞各1点、金賞6点、銀賞9点、銅賞12点（各賞とも賞状と副賞を授与）
作品の扱い ①入賞者には11月上旬に通知し、11月14日、15日の農業祭で展示します。②応募作品の使用権は主催団体等に帰属します。③応募作品は返却しません。
応募用紙配布場所 経済課（市役所第二庁舎4階）で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。
主催 農業振興連合会
応募方法 10月7日（必着）までに、応募用紙を作品の裏面にはり、郵送または直接、経済課産業振興係へ。
問合せ 経済課産業振興係 ☎042-8504住所不要 ☎042-387-9882

福祉のひろば

災害時要配慮者名簿を9月1日付けで更新

市では、災害に備えて75歳以上の高齢者や障害者手帳をお持ちの登録対象者の名簿を作成・管理しています。
登録対象者 市内在住で、次のいずれかに該当する方
▽75歳以上のひとり暮らしの方および75歳以上の高齢者のみの世帯の方等、民生委員・児童委員が行う高齢者地域福祉ネットワークに登録している方
▽要介護認定で要介護3～5の方
▽身体障害者手帳1・2級の方
▽愛の手帳1・2度の方
▽精神障害者保健福祉手帳1・2級の方
▽右記に準ずる状態の方で、市に申請を行った方
〈避難行動要支援者名簿（ひんぎん）〉

市では、災害時要配慮者名簿登録者の中で、災害時に自力で避難することが難しく、家族等の支援を受けられない方を「避難行動要支援者」とし、同支援者名簿を作成しています。
同支援者名簿の作成にあたり、9月16日（水）から、約2か月間、民生委員が災害時要配慮者名簿の登録対象者宅を訪問し、特に災害時の支援が必要と認められた方を同支援者名簿に登録しています。なお、登録対象者のうち、昨年度までに対象となり訪問を受

けた方は、今回訪問しません。
同支援者名簿は、災害に備えた地域の協体制づくりのために必要な情報として、市の関係部署、消防署、民生委員・児童委員等関係機関と共有しています。
登録申請 登録対象者に準ずる状態の方で登録を希望する方は、地域福祉課へご連絡ください。調査を行い、特に災害時の支援が必要と認められる場合は、名簿に登録します。
削除申出 登録対象者の方で、登録を希望しない場合は、登録の削除の申し出をしてください。
問合せ 地域福祉課地域福祉係 ☎042-387-9915

避難行動要支援者 モデル地区事業を実施中

市では、災害が発生した際に自力で避難が困難な高齢者や障がいのある方など「避難行動要支援者」に対して、地域の皆さんに「支援者」になっていただき、見守りや安否確認、避難支援の体制を整備して、安心して暮らせるまじぶりをめざすため、避難行動要支援者支援事業を実施しています。
地域の皆さんのご協力をお願いします。

〈事業の概要〉

▽災害時要配慮者名簿作成および調査Ⅱ名簿対象者を民生委員が個別訪問し、実情調査を実施
▽避難行動要支援者名簿作成および共有Ⅱ民生委員の調査をもとに避難行動支援

を要する人を名簿登録。市役所内関係部署、消防署、警察署、民生委員等で名簿を共有
※施設入所されている方は対象となりません。
〔モデル地区事業〕

モデル地区

現在、モデル地区にご協力いただいている自治会、自主防災会等は次のとおりです。
▽貫井南町東自治会・自主防災会
▽小金井貫井住宅自治会
▽貫井南町西自治会・自主防災会
▽弁天通り自治会
▽貫井坂下中組自治会
▽貫井南町中自主防災会
問合せ 地域福祉課地域福祉係 ☎042-387-9915

▽災害時要配慮者名簿作成および調査Ⅱ名簿対象者を民生委員が個別訪問し、実情調査を実施
▽避難行動要支援者名簿作成および共有Ⅱ民生委員の調査をもとに避難行動支援

み、地域での高齢者に対する福祉協体制の整備を目的としています。
民生委員が対象年齢者宅を訪問して、ひとり暮らしの方等、見守り支援が必要な方には、ご本人の意思を確認のうえ個人票を作成しています。（すでに個人票を作成している方は除きます）
今回、民生委員が訪問しない方でも、不安のある方は介護福祉課にご連絡ください。
民生委員には守秘義務があるため個人情報を守られます。安心してご相談ください。
期間 9月16日（水）から約1か月間
対象 昭和14年9月16日～昭和9年9月16日、昭和9年9月16日～昭和26年9月1日、昭和27年8月31日に転入した方で、昭和14年9月1日以前に生まれた方
問合せ 介護福祉課包括支援係 ☎042-387-9845

まなぶ・語る・つながる 家族の会

福祉用具や紙おむつなどについて一緒に学びませんか。
なお、介護が必要な方がいて、参加が難しい方はご相談ください。
とき 10月3日（土）午後1時～3時
ところ 小金井ひがし地域包括支援センター
定員 15人（申込順。介護者を優先）
申込 9月15日から、同センター ☎042-386-6514へ。

家族介護教室
認知症の人への対応について学んでみませんか
認知症の方を介護している家族同士、悩みや不安を語り

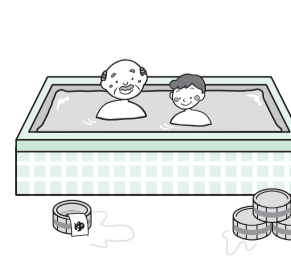
合いませんか。
とき 10月14日（水）午後1時～3時
ところ 前原暫定集会施設A会議室
講師 五島シズさん（認知症介護研究・研修東京センター客員上級研究員）
対象 認知症の家族を介護している方
定員 20人（申込順）
申込 9月15日から、緑寿園ケアセンター ☎042-481-1206へ。

元気あんずクラブ 10月からの利用者募集

腰やひざの痛み、体力低下の予防、健康増進のために、体操などを理学療法士が指導します。また、管理栄養士による栄養指導も実施します。
とき 10月2日～12月25日の毎週金曜日午前10時～正午
ところ 小金井あんず苑（前原町5-3-24）
対象 市内在住で65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方（初めての参加者優先）
定員 15人（多数抽選）
申込 9月30日までに、電話で小金井あんず苑 ☎042-388-7511へ。

おとしより無料入浴デー
おふろ屋さんのご協力により、高齢者の健康保持や児童との交流・憩いの場として、「敬老湯」を実施します。

大きなおふろでのんびりと、子どもたちと一緒に楽しむひとときをお過ごしください。
とき 9月21日（祝）午後4時～11時
ところ ぬくい湯（貫井北町3-4-14）
対象 市内在住の65歳以上の方と小学生以下の方
その他 ご利用の際は、当日、浴場に口頭で必ず申し出ていただきます。
問合せ 介護福祉課高齢福祉係 ☎042-387-9843



児童発達支援センター「きらり」講演会
とき 10月8日（木）午前10時～正午
ところ 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック3階研修室（東町4-44-19）
内容 発達に偏りがある子どもの食事と口腔ケアについて
講師 菊谷武さん（同クリニック院長）、水上美樹さん（同クリニック歯科衛生士）
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 60人（申込順）
その他 保育あり（9月30日までに要事前申込）
申込 9月15日から、電話、ファクス、Eメールまたは直接、同センター ☎042-221-6011 ☎042-221-6015 ☎042-221-6011 FAX 042-221-6011 ✉ kirari4@group-kagawa.comへ。